



© 2017

BCOT トークン販売エコノミクス  
**BCOT Token Sale Economics**

**blockchain**  
*Of Things*

BCOT Global Holdings



## BCOT トークン販売エコノミクス

BCOT トークンはBlockchain of Things, Inc. 製品であるCatenis Enterprise 機能性に動力を付与するユーティリティ・トークンです。このトークンは、Catenis にて使用される際、internal Catenis クレジットに変換し、安全なメッセージ送信、ブロックチェーン・データのログイン、スマートアセットの創造や移転等の重要なシステム機能性を有効化し、エンタープライズを対象に極めて強力な特長の数々を実現します。

BCOT トークンは、Catenis にて使用される際、システムの急速な採用テクノロジーの一環として消費されます。消費されたトークンはリアルなBitcoin ブロックチェーン価値 ( 実際の bitcoins ) に返還され、マイナー手数料やダスト・バリュー ( dust value ) に用いられます ( 少額のbitcoin ) 。トークンの消費ですが、オープンでグローバルなピアツーピアのBitcoin ブロックチェーン全般の脱集約型アプリケーション、インテリジェント・エッジ・コントラクト ( intelligent edge contracts ) 、スマートエージェント、須磨とアセットおよび安全な許可型コミュニケーションの構築に動力を付与します。

トークン販売は最小単位がUSD \$0.50/トークンで、以降、以下の基準に基づいて漸増し、上限が\$2.00/トークンです。隠し上限 ( hidden cap ) または6週間後か、いずれか早期の到来時に、販売は終了となります。

- トークンの販売価格 \$ タイムライン :

- トークン販売は\$0.50/トークン~です。
- \$1,000万分のトークンが公売で売却されたら、価格が\$0.75/トークンに増額します。そして、\$2,000万分のトークンが売却されたら、\$0.75/トークンという価格はもはや適用されません。
- \$2,000万分のトークンが公売で売却されたら、価格が\$1/トークンに増額します。そして、\$3,000万分のトークンが売却されたら、\$1/トークンという価格はもはや適用されません。

- \$3,000万分のトークンが公売で売却されたら、価格が\$1.25/トークンに増額します。そして、\$4,000万分のトークンが売却されたら、\$1.25/トークンという価格はもはや適用されません。
  - \$4,000万分のトークンが公売で売却されたら、価格が\$1.50/トークンに増額します。そして、\$5,000万分のトークンが売却されたら、\$1.50/トークンという価格はもはや適用されません。
  - \$5,000万分のトークンが公売で売却されたら、価格が\$1.75/トークンに増額します。そして、\$6,000万分のトークンが売却されたら、\$1.75/トークンという価格はもはや適用されません。
  - \$6,000万分のトークンが公売で売却されたら、価格が\$2.005/トークンに増額します。
  - 隠し上限 ( hidden cap ) に達するか、または6週間後か、いずれか早期の到来時に、販売は終了となります。
- **タイムライン** : トークン販売は最長6週間に及びますが、それまでに、隠し上限 ( **hidden cap** : USD 建て ) に達すると、その時点で終了となります。
  - **隠し上限 ( Hidden Cap )** : 隠し上限 ( hidden cap ) というトークン販売を終了させるものが存在しますが、これは、無制限のトークン販売に対応するのは当社の意図ではないからです。
  - **総上限トークン供給** : 総上限トークン供給ですが、販売済みのトークンの数に左右され、会社は最大トークン供給を超える数のトークンを発行することができません。
  - **トークンの割当** :
    - **20% - 最低ターゲット循環トークン供給** :
      - **7.5% - トークン販売分配** :
        - 最大トークン供給の7.5% 相当が、トークン販売終了後、トークン販売参加者に分配されます。さらに、トークン販売顧客は顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) への資格を有します ( 以下を参照してください ) 。

- **12.5% - 顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) :**
  - 総最大トークン供給の12.5% が顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) に割り当てられ、以降3年間にわたって配分されてゆきます。トークンを保有し、登録する人であれば誰でも、本プログラムの対象資格者です。以下の「顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) 」にて詳細をご確認ください。
  - 注記：20% の最低ターゲット循環トークン供給が、当初のトークン分配後3年間の最低ターゲットです。ターゲットは3年間という分配後をベースにしていますが、すなわち、顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) が運営管理される期間に相当するからです。
  - 注記：20% の最低ターゲットはコミュニティの補助金、ボーナスおよびその他の割当を構成しません ( 以下の記述を確認してください ) 。全ての付加的な割当が包含された場合、循環トークン供給は40% に達し、残りの60% が会社の備蓄として保有されることとなります ( 以下の記述を確認してください ) 。
- **10% - バウンティ・リワード ( Bounty Reward ) :**
  - 総最大トークン供給の10% 相当がCatenis を利用するアプリケーションを構築するサードパーティ・デベロッパーによって保有されます。バウンティ・リワード ( Bounty rewards ) は経時的に少しずつ分配されると考えられ、3年間の顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) 終了後も長く持続します。
- **5% - コミュニティの補助金 / アドバイザー :**
  - 総最大トークン供給の5% 相当がパートナーシップまたはコミュニティの補助金用に確保されます。コミュニティ / アドバイザーの補助金は、主に、ブロックチェーン外のアクティビティを報償することが目的であり、Catenis プラットフォームに対する認識とマーケティングを向上させることに主眼が置かれています。コミュニティ / アドバイザーの補助金は経時的に少しずつ分配されると考えられ、3年間の顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) 終了後も長く持続します。

- **5% - ファウンダー / コアチームの割当 :**
  - 総最大トークン供給5% 相当がファウンダー / コアチーム用に確保されることとなります。そうしたトークンは時間を掛けて割り当てられます。このカテゴリーのトークンの16.67% 相当がトークン分配日より6か月ごとに割り当てられることから、カテゴリーのトークンの100% が全て割り当てられるのに3年の歳月を要します。
  
- **60% - システム / 会社の備蓄 :**
  - 総最大トークン供給の60% 相当がシステム用の蓄積として保持されます。蓄積として保守されるトークンは、その都度、会社が独自裁量にて判定する目的、金額、条件にて、発行もしくは使用される場合があります。
  
- **顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program )** トークンの12.5% はトークン保有者に適用される顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) に割り当てられます。30日間以上にわたってトークンを保有するか、もしくはCatenis Enterpriseにて使用する場合、(以下定義の)「平均トークン/日 ( Average Token Per Day )」に応じて顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) への参加資格を得ることになります。
  - 顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) からのトークンは、最初のトークン分配後6か月ごとの計6回のリワード日 ( Reward Dates ) に均等に配分されます。よって、顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) からのトークンが全て分配されるのには3年の月日を要します。顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) からのトークンの分配は、所定のリワードを迎える前の6か月間の間における「平均トークン/日 ( Average Token Per Day )」に比例して実施されます。
  - 「平均トークン/日 ( Average Token Per Day )」とは直近のリワード日 ( Reward Date ) 以降に顧客が保持するトークンの時間加重平均に相当します。例えば、リワード日 ( Reward Date ) 直前の182日間における保有が、10日間で100トークン、150日間で200トークンおよび22日間で0トークンの場合、平均トークン/日 ( Average Token Per Day ) は182日間に基づいて ( 100トークン x 10日間 + 200トークン x 150日間 + 0トークン x 22日間 ) 170.3トークン/日となります。Catenis Enterprise でトークンを使用する場合、平均トークン/日

( Average Token Per Day ) の算定目的で依然としてトークンを保有しているものとして当社はカウントします。顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) の資格を得るには、リワード日 ( Reward Date ) 直前の6か月間中の30日間以上にわたってBCOT トークンを保有する必要があります。

- トークンを購入する場所に関係なく、顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) の資格を満たすべく、管理対象の全てのBCOT アドレスを登録する必要があります。各リワード日 ( Reward Date ) には、有資格の人は顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) からトークン割当を受けることになります。顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) からの割当は平均トークン/日 ( Average Token Per Day ) に応じて決定されます。
- **3年間のロイヤル顧客例**：顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) の仕組みをご理解いただけるよう、基本的で簡素化された事例を挙げます。こうした事例にあたって、バウンティ ( bounties ) およびコミュニティ補助金のために蓄積される15% のトークン供給のうちの2.5% が、以降、速やかに、付与される残りとともに割り当てられるとします。そして、バウンティ / コミュニティ補助金 ( 供給の2.5% )、ファウンダー / コアチーム ( 供給の5% )、トークン販売の購入者 ( 供給の7.5% ) が、全て、顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) 適格であることから、つまり、トークン供給の15% ( 2.5% + 5% + 7.5% ) が顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) の対象となります。
  - こうした前提に基づくと、トークンの12.5% が顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) に割り当てられます ( ただし、リワード適格トークンの15% ではなく )。すなわち、トークンを保持または使用する顧客にとって最低83% 以上のリワードとなる可能性があるのです ( 12.5%/15% )。ただし、トークン保有者の50% がトークンを保持または使用し、残りが顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) にわざわざ登録しない場合、トークンを保持あるいは使用する3年間のロイヤル顧客のリワード可能性は167% ( つまり、12.5%/7.5% ) に増加しますが、なぜなら、短期購入者が喪失する顧客リワード・プログラム ( Customer Rewards Program ) トークンがトークンを保持あるいは使用するロイヤル顧客に割り当てられることになるから

です。すなわち、システム内で、Catenis Enterprise やストアのトークンを将来の使用目的で利用する長期のロイヤル顧客になるには強力なインセンティブが用意されているのです。

- **バウンティ・リワード ( Bounty Reward )** トークンの10% がCatenis のスピーディな統合ウェブサービスレイヤーを使用してアプリケーションを構築するサードパーティ・デベロッパーに割り当てられます。バウンティ ( bounty ) の目的はCatenis プラットフォームでのアプリケーション開発にあたってデベロッパーにインセンティブを付与することです。バウンティ ( Bounties ) は係るアプリケーションの相対価値に基づいてサードパーティのアプリケーションのデベロッパーに分配されます。アプリケーションの価値は次の2つの基準に基づいて決定されます：1) アプリケーションの実世界での使用、ならびに、2) アプリケーションの将来の採用/成長の可能性サードパーティ・デベロッパーはCatenis を使用して製品/サービスを構築して営利目的で販売します。サードパーティ・デベロッパーが得るそうした潜在的な利益は本セクションで説明されているバウンティ・リワード ( bounty reward ) とは別に扱われます。Catenis の上に構築可能な潜在的なサードパーティ・アプリケーションの例には以下が含まれますが、必ずしもそれらに限定されません：
  - **安全なIoT**：多様な産業および多彩なオペレーション要素は、様々な使用事例から、Catenis の安全なIoT 機能性を用いたいと考えています：結果、サードパーティのデベロッパーはCatenis のセキュリティを活用する産業特有のアプリケーションを構築して様々なIoT 市場のセグメントに注文仕様のソリューションを供与することが可能です。
  - **サービスとしてのハードウェア**：Catenis は、スマート資産という形態のデジタルキーがCatenis エンドポイントに結合された遠隔ハードウェアにおける機能性を解除しうることから、「サービス」として、安全でブロックチェーン基盤の「ハードウェア」を実現します。サードパーティのデベロッパーは多彩な産業を対象に、様々な形でこうした機能性を駆使する産業特有のアプリケーションを構築し得ます。
  - **秘蔵品検出にあたっての産業特有のアプリケーション**：Catenis のPOA ( proof of authenticity : 真正性証明 ) 能力は重大な特長であり、これを用いることで偽造品販売撲滅につながります。ただし、産業に応じて、この能力を多様な形で適用する必要があります。結果、サードパーティのデベロッパーは所定の産業のニュアンスに取り組む産業特有のアプリケーションを開発し、Catenis にて本質的なPOA ( proof of authenticity : 真正性証明 ) 特長を構築する可能性があります。

- **エクイティのマーケットプレイス**：デラウェア州法では、米国法人がブロックチェーンに係る株式をトレードして株式決済プロセスの合理化を図ることが認められています。Catenis は、すでに、実際の株券を移転することのできるスマート資産をコード化するための機能性を備えています。さらに、Catenis は暗号通貨を概念化する機能を備えているため、従来の株式投資家は暗号通貨を直接取引する必要を負うことなく、通常の仲買会社から会社株式を購入することができます。サードパーティのデベロッパーは株式決済プロセスを合理化するようなエクイティのマーケットプレイスを構築し得ます。
- **その他**：テクノロジーおよび潜在的な利用事例に関する付加的詳細は白書（ホワイトペーパー）をご覧ください。

トークン販売を支援することで、Blockchain of Things, Inc. は急成長を遂げ、Catenis の採用を進展させ、IoT（モノのインターネット）をメインストリームに配置する強大な機能性を実現できるようになります。当社は、自らの成長を、安全なIoT / BoT（モノのブロックチェーン）デベロッパーのコミュニティに自信を付与する方策として期待しています。

当社は、人々が高い信頼や安心を持ってビジネスを推進することを望んでいると確信し、その実現に取り組んでいます。